

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和2年11月24日（火）発表

名称等	県内初となるクラフトジン蒸留所が沼津にオープン
実施日時	令和2年12月2日（水曜日）11時30分～
場所	沼津市役所 4階 特別応接室
担当	都市計画部 まちづくり政策課 直通 055-934-4886 内線 2579

1 内容

県内初となるクラフトジン蒸留所が沼津にオープンし、初出荷を迎えるにあたり、事業者らが沼津市長を訪問し報告が行われます。

2 出席者

事業者：株式会社FLAVOUR（フレーバー）代表取締役 小笹智靖
取締役 永田暢彦

支援機関：日本政策金融公庫 沼津支店長 飯澤貴志
三島信用金庫 沼津支店長 河口広一

3 事業の内容

クラフトジンの製造・販売、飲食業

ジンの生産量（目標）は6,000ℓ/年（500mlビン×12,000本）

4 目的

富士山の湧水に加え、地域の特産品である「戸田の橘」、「西浦のみかん」、「愛鷹のお茶」などを香り付け（ポタニカル）に使用し、「沼津産のクラフトジン」として沼津の魅力を全国に発信。長年空き家となっていた物件をリノベーションし活用し、あらたなスポットとして狩野川沿いににぎわいのある空間を創出。

5 特徴

当該施設は県内初のクラフトジン蒸留所で、まちなかからすぐの狩野川沿いに構え、製造風景を見ながら試飲ができるようテイastingルームも併設。国内最小規模のマイクロ蒸留所であるため、少量生産のプレミアムジンとしてブランディング。また、定番商品に加え、地元の良質なポタニカルを使った季節ごとの限定商品も積極的に製造。

第2回リノベーションスクール@沼津での対象物件を有効活用し、沼津市リノベーションまちづくりにおいて家守事業を手掛ける「一般社団法人lanescape」や、市内でクラフトビールを製造する「合同会社Repubrew」からも協力支援を受けている。

三島信用金庫（沼津支店）と日本政策金融公庫（沼津支店）が協調して融資を実行している。

県内初となるクラフトジン蒸留所が沼津にオープン
～沼津市・地域企業・金融機関が連携支援～

- 事業者名：株式会社 FLAVOUR（フレーバー） [令和元年法人設立]
- 代表者名：小笹 智靖（コササ トモヤス） [39才、沼津市出身]
- 事業所：沼津市上土町8 [リノベーションスクール対象物件を有効活用]
- 事業内容：クラフトジンの製造・販売、飲食業
ジンの生産量（目標）は6,000ℓ /年 [500mlビン×12,000本]

○事業の目的：

- ・富士山の湧水に加えて、地域の特産品である「戸田の橘」、「西浦のミカン」、「愛鷹のお茶」などを香り付け（ボタニカル）に使用。「沼津産のクラフトジン」として地域の魅力を全国に発信。
- ・沼津の街中からすぐの狩野川沿いに蒸留所を構え、製造風景を見ながら試飲ができるようテイastingルームも併設。長年空き家となっていた物件（旧濱野邸）をリノベーションし活用。新たなスポットとして狩野川沿いに賑わいのある空間を創出。

○主な特徴：

- ・国内最小規模のマイクロ蒸留所であるため、少量生産のプレミアムジンとしてブランディング。定番商品に加え、地元の良質なボタニカルを使った季節ごとの限定商品も積極的に製造。酒造免許を令和2年9月に取得。11月に蒸留を開始し初出荷に至る。
- ・世界のジン消費量は年々増加傾向。近年、国内でも注目が高まり蒸留所の開設が増えている。当該施設は県内初のクラフトジン蒸留所となる。
- ・沼津市リノベーションまちづくりで家守事業を手掛ける「一般社団法人lanescape」や、沼津市でクラフトビールを製造する「合同会社Repubrew」からも協力支援。
- ・コロナによる「家飲み」需要拡大に対応し、ネット販売を強化する予定。

○創業資金：

- ・「リノベーションまちづくり事業」の一環として、三島信用金庫（沼津支店）と日本政策金融公庫（沼津支店）が協調して創業資金を融資した事例としては初。今後も空き家などの遊休不動産を活用し、行政と地域金融機関等とが連携し、地域課題の解決に向けて取り組んでいく。